

希望はつくるもの

日外協職員の今年の挑戦目標は——



令和5年の目標

1. 健康のため、百葉の長を摂り続け
2. コロナで空いた仲間との旧交を温める
3. あまりにも漢字を忘れていたので、漢検に挑戦！

(海外安全センター 近藤 純)

元氣な電話対応は、健康な心と体から！

ということで、今年は体づくりのために週1でテニスをします。会員の皆さまからのお問い合わせに、より丁寧なレシーブを心がけたいです！
ご不明なことがあれば、どうぞお気軽にご連絡ください(^ ▽ ^) /

(総務部 工藤菜実)

仕事は「確認を怠らない・小さなことでも改善改良」を私の大切なテーマにして頑張っていきます。プライベートは、ストレッチ時に開脚160度できること！が目標です(本当は180度といたいのですが難易度高いのでまずはここから)。

(総務部 西村美奈子)

九州から就職で東京。首都圏で30年以上、生活をしながら、通勤や散歩の途中で遠くからの姿だけを見ていた富士山。今年の目標は、新型コロナウイルス感染症の流行で延期している富士山初登頂。今年はやるぞ！

(総務部 吉田雅史)

最近 Word より Excel で書類を作成することが増え、Excel の機能の多さ、便利さ、面白さにはまっています。とはいえ、いまだ初級レベルで購入した分厚いマニュアル本も「積読(つんどく)」状態。もっとスキルを身に付け、作業効率を向上させたいと思います。(海外安全センター 大竹規子)

2022年12月に当協会に配属になりました。事業経営のありようについて人の感覚・認識も、またそこでの働き方にも大きな変化が起きる今、会員の皆さまのお役に立つような「国際的」な視座をご提案できるよう、知恵を絞ってまいります。

(国際人事センター 上戸道夫)

- ・ 神奈川県東部全線の「ジョグ鉄」コンプリート(ただし、歩いてもよい)。
- ・ 協会ですまていている海外での事件・事故一覧の件数が増えませぬように。

(海外安全センター 安田直樹)

世界情勢が激変しても、課題は結局昔と変わらない。1つ1つ向き合って積み重ねるのみ。私の好きな歌詞「変わりながら変わらずいられる」がますます染みる今日この頃。

私も、日外協も、変わりながら変わらずここに。

(広報部 富澤道子)

2023年、定年になったら自分の気持ちに正直に生きることを抱負にしたいと思います。そして、今まで後回しにしてきた断捨離もしようと思います。余計なものを整理し、無理せず自分の気持ちと向き合っていきたいと思います。

(海外健康・医療センター 安保清史)

